

令和6年2月27日

林野庁補助事業
顔の見える木材供給体制構築事業
成果報告会の開催のご案内

一般社団法人 全国木材組合連合会
一般財団法人 日本木材総合情報センター
一般社団法人 全日本木材市場連盟

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

令和5年度顔の見える木材供給体制構築事業では、森林・林業・木材産業によるグリーン成長の実現に向け、森林経営の持続性が担保された木材の供給と需要拡大に資する取り組みを支援してきました。本報告会では、本年度本事業に参画した11の補助事業者が、それぞれの取組概要や事業成果等について発表し、建築用木材供給・利用強化の一層の普及促進を図ります。

開催様式はウェビナーによるオンライン配信のみとなります。

開催日： 令和6年3月11日（月） 13：30～16：10
詳細： 別紙のとおり

参加ご希望の方は、令和6年3月8日（金）正午までに当協会ウェブサイトの以下のリンク先にアクセスのうえ申込の手続きをお願い致します。

<https://www.jawic.or.jp/apply/k240311/>

お問い合わせ：
（一財）日本木材総合情報センター
担当：大屋敷、佐々木、田坂
〒112-0004 東京都文京区後楽2-7-12 4階
TEL 03-3816-5595
E-mail: <mailto:ohyashiki@jawic.or.jp>

林野庁補助事業
「顔の見える木材供給体制構築事業」成果報告会

■日 時：令和6年3月11日（月）13：30～16：10

■参 加：ウェビナーによる視聴

次 第

1. 開会 13：30

2. 挨拶

（一社）日本木材組合連合会 常務理事 田口 護
林野庁 木材産業課 課長補佐（流通班担当） 永島 瑠美

3. 成果報告 13:40～16:00

発表各者 10分

順番	取組名	報告者
1	持続性が確保された木材流通のための立木取引（マッチング）の場の構築	一社）林業機械化協会 一社）国産材を活用し日本の森林を守る運動推進協議会
2	流通チャネルの多角化による北海道上川地域産認証木材の需要開拓	川上地域水平連携協議会
3	公共建築物向け地域産材等供給マニュアル作成と杉大径材・広葉樹等公共建築物等での利活用の検討	株）仙台木材市場
4	横架材流通を中心とした広域 SCM システムの構築実証 ～川上と川下がウインウインの関係になるために～	国産材安定供給体制構築に向けた小委員会
質疑 14:20～14:30		
5	山林所有を200年永続するバリューチェーン構築	NPO 法人つれもてネット南紀熊野
6	中大規模建築物への木材供給体制構築	徳島県木材協同組合連合会
7	能登ヒバの音響価値共有と楽器材の活用創出による需要拡大でアテ林業をつなぐ	フルタニランバー(株)

8	喫煙場所を心地よい空間にするためのスギスリットマグネット導入による実証事業	越井木材工業(株)
質疑 15:10~15:20		
9	林福連携による地域材製品のデザインと福祉事業者間共有に向けた取り組み	社会福祉法人幸仁会 NPO 法人木育・木づかいネット
10	森に賑わいを 大径材を活用し森と人をつなぐ	協同組合 福岡・大川家具工業 会
11	ALL 地域材での DLT 商品開発及び販売促進	北鹿地域林業成長産業化協議会
質疑 15:50~16:00		

4. まとめ 16:00

(一財) 日本木材総合情報センター理事長 篠田 幸昌

5. 閉会